



2026年3月期 第2四半期 (中間期) 決算短信 (日本基準) (連結)

2025年11月14日

上場会社名 株式会社 創健社

上場取引所 東

コード番号 7413 URL <http://www.sokensha.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 中村 靖

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長

(氏名) 飯田雅之

TEL 045-491-1441

半期報告書提出予定日 2025年11月14日

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第2四半期 (中間期) の連結業績 (2025年4月1日～2025年9月30日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期中間期	2,298	△2.9	△11	—	△10	—	△13	—
2025年3月期中間期	2,367	1.0	6	—	9	—	△3	—

(注) 包括利益 2026年3月期中間期 △2百万円 (—%) 2025年3月期中間期 △1百万円 (—%)

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期中間期	△19.96	—
2025年3月期中間期	△4.89	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期中間期	3,146	1,144	36.4	1,635.08
2025年3月期	2,943	1,160	39.4	1,658.54

(参考) 自己資本 2026年3月期中間期 1,144百万円 2025年3月期 1,160百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	20.00	20.00
2026年3月期	—	0.00	—	—	—
2026年3月期 (予想)	—	—	—	20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年 3月期の連結業績予想 (2025年 4月 1日～2026年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,119	3.4	30	△54.5	33	△54.0	16	△66.3	22.87

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：無
新規 — 社（社名）、除外 — 社（社名）

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
② ①以外の会計方針の変更：無
③ 会計上の見積りの変更：無
④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数 (普通株式)				
① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年3月期中間期	705,500 株	2025年3月期	705,500 株
② 期末自己株式数	2026年3月期中間期	5,745 株	2025年3月期	5,745 株
③ 期中平均株式数 (中間期)	2026年3月期中間期	699,755 株	2025年3月期中間期	699,755 株

※ 第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

１．経営成績等の概況	２
（１）当中間期の経営成績の概況	２
（２）当中間期の財政状態の概況	４
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	４
２．中間連結財務諸表及び主な注記	５
（１）中間連結貸借対照表	５
（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	７
中間連結損益計算書	７
中間連結包括利益計算書	８
（３）中間連結キャッシュ・フロー計算書	９
（４）中間連結財務諸表に関する注記事項	１０
（中間連結損益計算書に関する注記）	１０
（中間連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記）	１０
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）	１０
（セグメント情報等の注記）	１０
（重要な後発事象）	１０
（継続企業の前提に関する注記）	１０

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間（2025年4月1日～2025年9月30日）におけるわが国経済は、世界的な人流の回復に伴い経済が正常化してまいりました。一方で国際的な情勢不安の長期化、アメリカの新政府移行後の関税問題を含む世界情勢の動きに加え、給与の上昇が大手企業に限られていることや、原油などのエネルギー資源や原材料価格、販売価格等の度重なる値上げ、円安の動向等は、生活コストの高止まりを招き依然として景気の先行きを大きく不透明にしております。

当社グループを取り巻く食品業界におきましては、外食産業、観光産業向けの需要は緩やかな回復の兆しがみられ、加えてECサイトやデリバリーサービスなど、非接触での販売・サービスが拡大しておりますが、物価上昇に伴う消費者の節約志向の高まりや人手不足、物流問題など、引き続き厳しい経営環境が続いております。

このような経営環境の下、不要な食品添加物を使わない自然食品専業企業として55年余の年月を積み重ねてきた歴史に信頼をいただいている当社グループは、第6次中期経営計画『新たな成長に向けた価値観の向上』（2023年4月1日～2026年3月31日まで）を作成しました。その最終年度となります当連結会計年度におきましては、2024年4月1日より施行された食品添加物の不使用表示に関するガイドラインを遵守し、環境に配慮したオーガニック商品や身体にやさしいプラントベース商品を消費者に分かりやすく販売し、当社グループブランド商品のファン作りに注力するとともに、限りある原材料を最大限に活用し、目標の営業利益額を達成するために役員・社員一丸となって取り組んでまいりました。

当中間連結会計期間における当社グループの商品品目別売上高の主な増減につきましては、「嗜好品・飲料」が、サイダー等の売上減があったものの、発酵飲料等の売上増により前年同期比47百万円増（10.3%増）の5億3百万円、「その他」が、虫よけスプレー等の売上減があったものの、浄水器等の売上増により前年同期比2百万円増（7.2%増）の36百万円となりました。しかしながら、「調味料」が、米粉カレー等々の売上増があったものの、容量を変更した主力商品のマヨネーズ等の売上減により前年同期比87百万円減（10.0%減）の7億91百万円、「油脂・乳製品」が、ココナッツオイル等の売上増があったものの、えごま油等の売上減により前年同期比16百万円減（7.3%減）の2億11百万円、「副食品」が、有機トマト缶等の売上増があったものの、らっきょう甘酢漬等の売上減により前年同期比8百万円減（1.5%減）の5億72百万円、「栄養補助食品」が、梅エキス等の売上増があったものの、ルイボス茶等の売上減により前年同期比4百万円減（6.7%減）の58百万円、「乾物・雑穀」が、リニューアルした有機プロテイン等の売上増があったものの、はとむぎ粒等の売上減により前年同期比1百万円減（1.3%減）の1億23百万円となりました。

この結果、全体の売上高は、22億98百万円（前年同期比69百万円減、2.9%減）となり、売上総利益率25.1%と前年同期比0.2ポイント増となりました。販売費及び一般管理費は5億88百万円（前年同期比5百万円増、1.0%増）となり、営業損益につきましては、営業損失11百万円（前年同期は、営業利益6百万円）となり、経常損益につきましては、経常損失10百万円（前年同期は、経常利益9百万円）という結果にて終了しました。また親会社株主に帰属する中間純損益につきましては、固定資産（当期より使用しなくなった社宅）の売却により特別利益6百万円を計上したが、棚卸資産廃棄損による特別損失8百万円を計上したことにより、親会社株主に帰属する中間純損失13百万円（前年同期は、親会社株主に帰属する中間純損失3百万円）となりました。

品目別販売及び仕入実績の状況

当社グループの事業は単一セグメントであり、当中間連結会計期間の販売及び仕入実績をセグメントごと及び事業部門ごとに示すことができないため、品目別に示すと、次のとおりであります。

① 販売実績

品目別	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)		当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)			主要商品
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	前年同期比	
油脂・乳製品	228,006	9.6	211,350	9.2	7.3%減	マーガリン・ベに花油・えごま油・オリーブ油・ココナッツオイル・菜種油・原材料用サラダ油・ごま油、カメリナオイル
調味料	879,782	37.2	791,926	34.4	10.0%減	醤油・味噌・砂糖・塩・酢・カレー・シチュー・マヨネーズ・ドレッシング・液体だし・顆粒だし・醗酵調味料・蜂蜜
嗜好品・飲料	456,435	19.3	503,447	21.9	10.3%増	菓子・野菜果汁飲料・お茶・ドライフルーツ・五穀茶・発酵飲料・ナッツ類・メイシーシリーズ(菓子)・豆乳・はちみつ製品
乾物・雑穀	125,266	5.3	123,659	5.4	1.3%減	小麦粉・パン粉・米・黒米・雑穀・鰹節・昆布・ひじき・蓮根粉・はとむぎ粒・餅きび・押麦・キヌア・切干大根・チアシード・炒り胡麻・もち麦・味付のり・干し桜えび・タピオカ粉末・おから・プロテイン
副食品	581,346	24.5	572,633	24.9	1.5%減	ジャム・スープ・レトルト食品・麺類・缶詰・熟成発酵黒にんにく・パンケーキ粉・らっきょう甘酢漬・シリアル食品・みそ汁・お節お重商品・炊き込みごはんの素・五目ちらし寿司の素・かき揚げ(冷凍)・コンビーフ・ピーナッツスプレッド・蒲鉾
栄養補助食品	63,183	2.7	58,944	2.6	6.7%減	青汁・キダチアロエ・梅エキス・ミドリムシ・ハトムギ酵素・乳酸菌・天茶エキス・コラーゲン・基石茶・生姜粉末・板藍根・ルイボス茶・ルテイン・モリンガ(ハーブ系青汁)・くま笹エキス・ビタミンC
その他	33,625	1.4	36,038	1.6	7.2%増	トイレットリー・機械器具・化粧品・虫よけスプレー・歯磨き粉・ウイルス対策品など
合 計	2,367,646	100.0	2,298,001	100.0	2.9%減	—

② 仕入実績

品目別	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)		当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)		
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	前年同期比
油脂・乳製品	191,297	10.5	185,797	10.7	2.9%減
調味料	652,539	35.6	592,441	34.1	9.2%減
嗜好品・飲料	374,594	20.5	391,039	22.5	4.4%増
乾物・雑穀	108,165	5.9	106,707	6.1	1.3%減
副食品	420,936	23.0	370,931	21.3	11.9%減
栄養補助食品	40,471	2.2	44,418	2.6	9.8%増
その他	42,334	2.3	46,563	2.7	10.0%増
合 計	1,830,341	100.0	1,737,900	100.0	5.1%減

(2) 当中間期の財政状態の概況

① 資産、負債及び純資産の状況

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて２億５百万円増加し、２５億２百万円となりました。この主な要因は、「現金及び預金」の２億２０百万円増加などによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて２百万円減少し、６億４３百万円となりました。この主な要因は、「投資有価証券」の１６百万円増加があったものの、有形固定資産の１９百万円減少など（リース資産６百万円減少、土地６百万円減少など）によるものであります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて２億２百万円増加し、３１億４６百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて１億６８百万円増加し、１２億４６百万円となりました。この主な要因は、「短期借入金」の１億６４百万円増加などによるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末と比べて５０百万円増加し、７億５５百万円となりました。この主な要因は、「退職給付に係る負債」の１９百万円減少などがあったものの、「長期借入金」の７０百万円増加などによるものであります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて２億１９百万円増加し、２０億２百万円となりました。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べて１６百万円減少し、１１億４４百万円となりました。この主な要因は、「その他有価証券評価差額金」の１１百万円増加があったものの、「利益剰余金」の２７百万円減少（親会社株主に帰属する中間純損失１３百万円の計上、配当総額１３百万円）によるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間における連結ベースの現金及び現金同等物（以下、「資金」という）は、営業活動の結果０百万円、投資活動の結果１百万円及び財務活動の結果２億１７百万円を得て、当中間連結会計期間末には１２億３０百万円（前年同期比１億２０百万円増）となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動に係るキャッシュ・フローは、棚卸資産の増加額３１百万円、法人税等の支払額３３百万円、税金等調整前中間純損失１２百万円などにより一部相殺されたものの、売上債権の減少額５３百万円、仕入債務の増加額４６百万円などにより、獲得した資金は０百万円（前年同期は８３百万円の使用）となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動に係るキャッシュ・フローは、保険積立金の積立による支出７百万円及び有形固定資産の取得による支出４百万円などにより一部相殺されたものの、固定資産の売却による収入１６百万円などにより、獲得した資金は１百万円（前年同期比０百万円減）となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動に係るキャッシュ・フローは、長期借入金の返済による支出９４百万円などにより一部相殺されたものの、長期借入れによる収入２億円及び短期借入金の純増額１億３０百万円増により、獲得した資金は２億１７百万円（前年同期比９３百万円増）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想に関しましては、前回予想(2025年５月16日に発表いたしました連結業績予想)から変更ありません。

２．中間連結財務諸表及び主な注記

（１）中間連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2025年３月31日)	当中間連結会計期間 (2025年９月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,246,139	1,466,532
受取手形及び売掛金	682,221	628,785
商品及び製品	300,733	330,894
仕掛品	559	—
原材料及び貯蔵品	30,950	32,969
その他	37,219	43,620
貸倒引当金	△268	△247
流動資産合計	2,297,555	2,502,556
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	338,187	298,589
減価償却累計額	△278,581	△242,795
建物及び構築物（純額）	59,605	55,794
土地	86,361	79,770
リース資産	64,454	59,229
減価償却累計額	△24,018	△25,550
リース資産（純額）	40,436	33,678
建設仮勘定	940	591
その他	215,771	213,060
減価償却累計額	△195,450	△194,608
その他（純額）	20,320	18,451
有形固定資産合計	207,664	188,286
無形固定資産		
その他	17,896	16,968
無形固定資産合計	17,896	16,968
投資その他の資産		
投資有価証券	125,828	142,610
保険積立金	258,912	266,808
繰延税金資産	12,095	6,857
その他	24,368	22,917
貸倒引当金	△628	△610
投資その他の資産合計	420,575	438,582
固定資産合計	646,137	643,838
資産合計	2,943,693	3,146,394

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年３月31日)	当中間連結会計期間 (2025年９月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	411,781	456,475
短期借入金	489,194	653,520
リース債務	6,731	5,475
未払法人税等	39,612	6,038
賞与引当金	26,915	25,166
その他	104,527	100,304
流動負債合計	1,078,761	1,246,979
固定負債		
長期借入金	322,117	393,001
リース債務	32,708	27,504
役員退職慰労引当金	157,200	162,100
退職給付に係る負債	162,458	142,677
その他	29,873	29,975
固定負債合計	704,357	755,258
負債合計	1,783,118	2,002,237
純資産の部		
株主資本		
資本金	920,465	920,465
資本剰余金	45,965	45,965
利益剰余金	160,799	132,837
自己株式	△11,154	△11,154
株主資本合計	1,116,075	1,088,113
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	44,498	56,042
その他の包括利益累計額合計	44,498	56,042
純資産合計	1,160,574	1,144,156
負債純資産合計	2,943,693	3,146,394

（2）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
（中間連結損益計算書）

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自 2024年4月1日 至 2024年9月30日）	当中間連結会計期間 （自 2025年4月1日 至 2025年9月30日）
売上高	2,367,646	2,298,001
売上原価	1,777,805	1,720,443
売上総利益	589,840	577,558
販売費及び一般管理費	※ 583,443	※ 588,987
営業利益又は営業損失（△）	6,396	△11,429
営業外収益		
受取利息	68	431
受取配当金	1,284	1,712
仕入割引	1,627	1,642
破損商品等賠償金	596	414
その他	2,176	1,033
営業外収益合計	5,753	5,233
営業外費用		
支払利息	2,228	3,432
その他	333	789
営業外費用合計	2,561	4,222
経常利益又は経常損失（△）	9,588	△10,417
特別利益		
固定資産売却益	—	6,443
特別利益合計	—	6,443
特別損失		
固定資産除却損	0	318
棚卸資産廃棄損	—	8,651
保険解約損	85	—
特別損失合計	85	8,969
税金等調整前中間純利益又は税金等調整前中間純損失（△）	9,503	△12,944
法人税、住民税及び事業税	12,927	1,022
法人税等合計	12,927	1,022
中間純損失（△）	△3,424	△13,966
非支配株主に帰属する中間純利益	—	—
親会社株主に帰属する中間純損失（△）	△3,424	△13,966

（中間連結包括利益計算書）

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自 2024年4月1日 至 2024年9月30日）	当中間連結会計期間 （自 2025年4月1日 至 2025年9月30日）
中間純損失（△）	△3,424	△13,966
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,645	11,544
その他の包括利益合計	1,645	11,544
中間包括利益	△1,778	△2,422
（内訳）		
親会社株主に係る中間包括利益	△1,778	△2,422
非支配株主に係る中間包括利益	—	—

（3）中間連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自 2024年4月1日 至 2024年9月30日）	当中間連結会計期間 （自 2025年4月1日 至 2025年9月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益又は税金等調整前中間純損失（△）	9,503	△12,944
減価償却費	15,257	12,685
役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	5,000	4,900
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	5,479	△19,781
賞与引当金の増減額（△は減少）	2,242	△1,749
貸倒引当金の増減額（△は減少）	2,960	△38
受取利息及び受取配当金	△1,352	△2,143
仕入割引	△1,627	△1,642
支払利息	2,228	3,432
棚卸資産廃棄損	—	8,651
保険解約損益（△は益）	85	—
固定資産売却益	—	△6,443
固定資産除却損	0	318
売上債権の増減額（△は増加）	86,592	53,223
未収入金の増減額（△は増加）	△2,029	660
棚卸資産の増減額（△は増加）	△66,249	△31,620
仕入債務の増減額（△は減少）	△114,564	46,335
未払金の増減額（△は減少）	△6,290	△5,503
未払消費税等の増減額（△は減少）	△12,993	△2,672
その他	△3,286	△9,808
小計	△79,043	35,859
利息及び配当金の受取額	1,332	2,143
利息の支払額	△2,430	△3,692
法人税等の支払額又は還付額（△は支払）	△3,326	△33,683
営業活動によるキャッシュ・フロー	△83,468	627
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△233,900	△233,900
定期預金の払戻による収入	238,100	233,000
有形固定資産の取得による支出	△6,793	△4,642
有形固定資産の売却による収入	—	16,772
無形固定資産の取得による支出	△1,990	△1,988
貸付金の回収による収入	137	88
保険積立金の積立による支出	△8,015	△7,895
保険積立金の解約による収入	13,984	—
その他	—	△70
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,523	1,362
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	—	130,000
長期借入れによる収入	250,000	200,000
長期借入金の返済による支出	△108,616	△94,790
リース債務の返済による支出	△3,335	△3,820
配当金の支払額	△13,783	△13,886
財務活動によるキャッシュ・フロー	124,265	217,503
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	42,319	219,493
現金及び現金同等物の期首残高	1,068,063	1,011,339
現金及び現金同等物の中間期末残高	※ 1,110,383	※ 1,230,832

（4）中間連結財務諸表に関する注記事項

（中間連結損益計算書に関する注記）

※ 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
荷造運送・保管費	161,111千円	161,357千円
貸倒引当金繰入額	2,960	—
給料手当及び賞与	129,794	133,182
研究開発費	24,116	21,910
退職給付費用	8,232	8,629
役員退職慰労引当金繰入額	5,000	4,900
賞与引当金繰入額	21,658	21,837

（中間連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記）

※ 現金及び現金同等物の中間期末残高と中間連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
現金及び預金勘定	1,344,283千円	1,466,532千円
預入期間が3か月を超える定期預金	△233,900	△235,700
現金及び現金同等物	1,110,383	1,230,832

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

前中間連結会計期間（自 2024年4月1日 至 2024年9月30日）

該当事項はありません。

当中間連結会計期間（自 2025年4月1日 至 2025年9月30日）

該当事項はありません。

（セグメント情報等の注記）

【セグメント情報】

前中間連結会計期間（自 2024年4月1日 至 2024年9月30日）

当社グループは、健康自然食品の卸売業として単一セグメントであるため、記載を省略しております。

当中間連結会計期間（自 2025年4月1日 至 2025年9月30日）

当社グループは、健康自然食品の卸売業として単一セグメントであるため、記載を省略しております。

（重要な後発事象）

該当事項はありません。

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。